

# 2019年次報告書

[平成30年12月 - 令和元年11月]



公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト 2019年次報告書 / 令和元年12月発行



## 皆さまのご寄付で森をつくっています。



¥1000 = ポット苗 1本分  
1000円で1本のポット苗を植えることができます。  
一口1000円からのご支援をよろしくお願い申し上げます。

### こんな応援の方法もあります。

あなたの大切な「ご遺産」や「香典のお返し」を、社会貢献に活かしたいと思っておられる方、次世代のいのちと暮らしを守る森づくりに活かしませんか？

#### ①遺言による寄付(遺贈)

「遺贈」とは、遺言書を作成することによりご自身の財産を誰に相続させるかを指定することをいいます。遺言書への記載により、現金・預貯金を「公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト」へご寄付(遺贈)いただくと、ご寄付いただいた財産は相続税の課税対象となりません。

#### ②相続財産からのご寄付

相続または遺贈により現金・預貯金を取得された方が、相続税の申告期限内(相続開始日の翌日から10ヶ月以内)に、その現金・預貯金を「公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト」へご寄付いただくと、ご寄付いただいた財産は相続税の課税対象となりません。

#### ③香典からの寄付

お香典のお返しに代え、社会貢献のための寄付をしたいとお考えの場合は、いのちを守る森づくりに活用することができます。お香典返しに代えた寄付のお礼状は、当財団にてご用意しております。

#### ④信託財産による寄付

ご自身の資金を信託銀行等へ預け入れて運用を委託し、その資金の中から公益法人等へ定期的に寄付をする制度です。一度契約をすると確実に継続して寄付が実行されます。



公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-2 虎ノ門372ビル2階  
TEL:03-6432-0085 FAX:03-6432-0086 URL:[www.morinopropject.com](http://www.morinopropject.com)

台風の進路は毎年変わり、昨年は関西地域が大きな被害を受けました。  
今年は関東地方を直撃した台風15号・19号、さらには21号の影響を受けた大雨で  
関東地方はおろか長野県や新潟県、東北地方に及ぶ大きな災害となりました。  
岩手県山田町の植栽現場も山から流れ込んだ大量の雨水が  
今年植樹した4,000本のポット苗の4割近くを破壊しました。

このような被害を招く自然災害は地球温暖化による気候変動が原因と言われています。  
その危機感から、今年は「国連気候行動サミット」として開催されました。  
もう待った無しなのです。16歳の高校生グレタ・トゥンベリさんは60ヶ国首脳の前で  
「あなた方は、私の夢や私の子供時代を、空っぽな言葉で奪った。」と激しい口調で語りました。  
彼女が先頭になって行動した「気候ストライキ」には  
160ヶ国、400万人以上の若者が参加し、  
「わたしたち若者の団結は誰にも止められない」と言っています。

一方、私たちは東日本大震災を契機に、  
被災した東日本太平洋沿岸に「森の防潮堤」を造成することを目的に活動を開始し、  
今では防潮堤だけではなく、全国で「災害からいのちを守る森」づくりを推進しています。

この森づくりは、直接災害からいのちを守るだけではなく、  
もう一つの重要な役目を果たしています。  
気候変動の原因である地球温暖化現象、そのまた原因である  
温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)などの削減にも大きな効果を発揮するということです。  
「温暖化対策の切り札は、木を植えることである」と宮脇副理事長は言っています。  
皆さんに植えて頂いた1本の小さなポット苗が20年後に20m近く2tの大木になった時、  
どのように計算してもその半分1tは炭素を固定したことになるからです。  
「災害からいのちを守る森」づくり、それは同時に気候変動の元凶である  
地球温暖化を食い止める切り札でもあるのです。

「鎮守の森のプロジェクト」はこれからも全国で  
「災害からいのちを守る森」づくりを推進してまいります。  
引き続きご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト

理事長 田川 俊郎



2019年南相馬市植樹地

## 東京に「いのちの森」を!

東京都が日本のキャピタル・シティとして生き延びるために、  
思い切ったことをやらなければなりません。  
関東大震災後に後藤新平(1857~1929)が  
市民の安全を第一に考えた都市計画の抜本的な提案をしました。  
しかし当時は「お金がかりすぎる」と受け入れられず、  
第二次大戦の空襲でも大変な被害となり、多くの貴重ないのちが失われました。  
それと同じことを、今、繰り返そうとしているのです。

東京オリンピックに向けた私の提案は、こういうものです。  
「火防木(ひぶせぎ)」とされている常緑広葉樹のタブノキ、カシ類を中心とする樹林を、  
線状に、できるところから道沿いにつくる。周りの小公園、駐車場、  
学校などのまわりは、一時的な逃げ場として「火防木」の樹林帯で囲む。  
次にそれをさらに広げ、避難拠点として自然教育園や  
浜離宮、芝離宮ぐらいの広さの「火防木」による森をつくります。  
そういう森の網の目を、思い切ってつくっていただきたい。  
特に住宅の密集したところにこそ、  
市民のいのちと生活を守るために進めていただきたいと考えます。

オリンピックは、一回やったらそれで消えてしまいますが、  
いのちの森づくりは9000年先と予測されている次の氷河期まで残ります。  
とくにオリンピック会場の周囲は、今からできることはやっておく。  
これを東京オリンピックを機会に提案したいと思います。

首都圏直下型の大地震に対しては、日本のすべての機能が集中している東京が、  
最初に影響を受ける危険があります。「災害は忘れた頃にやってくる」という時代は終わりました。  
地球温暖化などによって、異常気象などの気候変動もローカルから地球規模へと変化しています。

今思い切って東京を中心に、いのちを守る森づくりを、  
国土を守り世界に発信できるような立体的な森づくりを提案したいのです。  
2020年、東京から世界へ。

このメッセージは、藤原書店「東京に「いのちの森」を!」  
(著・宮脇昭)より引用しています。

公益財団法人 鎮守の森のプロジェクト

副理事長 宮脇 昭



2013年岩沼市植樹地(植樹から6年経過)

## 関東大震災に学ぶ

# 生死を分けた避難地と防火樹林帯

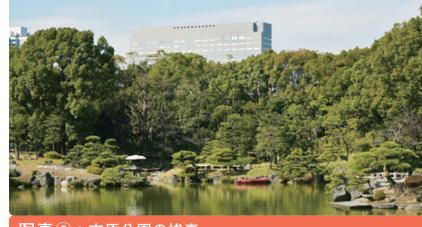
96年前の9月1日に発生した関東大震災では、犠牲者の90%が「焼死・熱傷」でした。

当時の農商務省山林局は、9月21日からの3日間、火災全域を調査し、避難地となった公園、社寺境内、学校、私庭などの広場の樹林について防火力及び耐火力の概略を調査しました。

ここでは、避難地における防火樹林の有無が生死を分けたこと、そして樹種について一部紹介します。



写真③：深川岩崎邸／火災から守った樹木（現在の清澄庭園）



写真⑤：吉原公園の惨事



写真⑥：ひふくじょう 本所被服廠跡の惨事



写真①②④⑤提供：国立科学博物館所蔵

## 阪神・淡路大震災に学ぶ

現代の都市で地震が発生した場合、建物の倒壊はもちろんですが、二次災害としての火災も危惧されています。建築素材は年代により防火構造物が多くなっているとはいえ、密集市街地では延焼の危険があるとされています。<sup>[2]</sup>

阪神・淡路大震災では犠牲者の9%が「焼死・熱傷」でした。出火は地震直後から翌日以降にも発生しました。<sup>[3]</sup>



炎上する市街地



火災の延焼を食い止めた  
大國公園の樹林帯

### 調査結果 (抜粋)

- 火災から逃れる安全な避難場所となるための最も重要な条件は面積である。

3万坪(約10ha)以上は安全。1万坪(3.3ha)以下は危険と判定。

中間(1~10ha)には安全と危険とが混在する。

- 周囲に防火樹林のある空地が、焼け止まりに大きく関与している。

防火樹林は、その密集する枝葉により、火の粉や熱風を遮りこれを消し火災延焼を防止した。

[防火力が大きい樹種から列記] 高木・亜高木／シイ、イチョウ(落葉していない時期)、シラカシ、タブノキ、カシワ、ツバキ、モッコク、アカガシ。低木／マサキ、アオキ、ヤツデ 他

### 図. 避難地の面積と安全性

面積参考: 東京ドームのグラウンド部分は1.3ha

1  
10  
ha  
には  
安全と危険  
が混在

避難地	安全・危険	面積(ha)	被害の状況、要因など
上野公園	○	83.4	シイが火の粉の四散を防ぎ被害軽減。避難者を多数収容。
芝公園	○	48.2	密集する樹林あり。特にシラカシが燃焼せず。避難者を多数収容。
浅草公園	○	31.7	イチョウ、シイが多く防火力発揮。避難者を多数収容。
宮城前広場	○	25.5	四面猛火に包まれ、建物の一部が焼失。他には被害なく避難者を多数収容。
日比谷公園	○	18.1	四面猛火に包まれ、建物の一部が焼失。他には被害なく避難者を多数収容。
深川公園	✗	6.4	高木少なく、林内や周囲に木造建物が密集。建物全焼。
靖国神社	○	5.0	終始風上に位置し、被害なく、避難者を多数収容。
深川岩崎邸	○	4.0	四面猛火に包まれたが、シイ・カシは燃焼せず。 2万人の避難者に火災による死者無し。
本所被服廠跡 軍服を製造した施設跡地	✗	4.0	樹木や建物がない更地。火災旋風発生。 4万人の避難者のうち、3万8千人が焼死。
小梅徳川邸	✗	3.0	周囲は木柵と植込み。庭内に建築物散在しほぼ焼失。死者多数。
愛宕公園	✗	1.6	密集する樹林があるが、防火力が比較的弱いケヤキが殆ど焼失。建物全焼。
湯島公園	○	1.2	周囲民家に接する部分にはシラカシ、ヤツデ、アオキが密集。 中央のイチョウも防火力発揮。安全に避難者を収容。
吉原小公園	✗	0.7	死者約500人。
坂本公園	✗	0.6	シラカシ他高木があるが少なく、林内外の木造建物が燃え防火力発揮せず。焼死者約40人。
待乳山	✗	0.3	建物全焼。焼死者約40人。
両国橋側公園	✗	0.17	付近に多数の焼死者あり。
数寄屋小公園	✗	0.13	焼死者あり。

図. 岩河(1984)を一部改変後「被害の状況、要因など」を補足

引用文献：田中八百八(1923)大正の大地震及大火と帝都の樹園 農商務省山林局／河田杰(1924)避難地としての公園及び廣場 土木学会誌／岩河信文(1984)都市における樹木の防火機能に関する研究

## 東京都に造られた防火樹林帯\*

豊島区は日本一の高密都市で、13km<sup>2</sup>に26万人の住居があります。当初は「植えるところがない」という考え方もありましたが、「植えるところがなさそうな豊島区だから意義がある」という宮脇博士の説得により豊島区の「いのちを守る森」づくりはスタートしました。現在では小中学校全校、公園、公共施設に造成しています。



南長崎原っぱ公園／植樹から8年経過

豊島清掃事務所／植樹から9年経過  
いのちを守る樹林帯は1m幅あればづくれます。

# 今年の植樹本数45,691本 参加人数3,790人

これまでに、526,767本の木を59,022人の手で植えました。

## 【植樹祭】

南海トラフ地震への備えとして大阪府阪南市で植樹祭を開催しました。主催の阪南市長をはじめ、大阪府副知事や当財団細川理事長が出席し、児童303名とその父兄とで、津波からいのちを守る防災・減災のための森づくりをしました。初めて木を植える体験をした子ども達でしたが、頼れる高学年生がきちんと低学年のお世話をしながら上手に植えてくれました。植樹から約15～20年ほどで立派な森へと育ちます。



2019年6月2日(土)  
福島県南相馬市  
第7回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭  
**植樹本数 25,000本 参加人数 1,900人**

2019年7月6日(土)  
宮城県岩沼市  
第7回千年希望の丘植樹祭  
**植樹本数 6,000本 参加人数 400人**

2019年8月4日(日)  
岩手県山田町  
いのちを守る森づくり植樹祭  
**植樹本数 4,000本 参加人数 379人**

2019年9月28日(日)  
三重県明和町  
未来のいのちを守る植樹祭  
**植樹本数 2,000本 参加人数 200人**

2019年10月20日(日)  
大阪府阪南市立尾崎小学校  
阪南市いのちを守る植樹祭  
**植樹本数 1,000本 参加人数 303人**

## 天然の森の防潮堤 ~高知県土佐清水市大岐海岸の植生調査~

土佐清水市は南海トラフ地震による津波で、最高レベルの津波に直面する可能性がある地域です。今年植生調査した大岐海岸は別名「大岐松原」と呼ばれ、かつては防潮や防砂の為に植栽された黒松林でした。財政難や人材難で管理できなくなり放っておられた結果、60～70年でタブノキなどの照葉樹を中心とした常緑広葉樹の森へと推移したようです。長さ1.3km、樹林帯幅200mのこの「天然の森の防潮堤」は、今後も背後の民家や畑を津波や暴風から守ってくれるものと考えます。海岸林の松は元来、砂浜のような栄養の乏しい場所でも育つため、江戸時代以降に植林され「白砂青松」が全国に広まっています。当プロジェクトでは、海岸防災林の樹種を松だけに止めるのではなく、地域本来の広葉樹まで広げ、津波からいのちを守る「森の防潮堤」づくりを各地で進めて参ります。



## 【育樹(草抜き)】

育樹(草抜き)は、植樹祭よりも参加人数が激減してしまうことが毎年の課題がありますが、12名程の精銳で草を抜き終えた相馬市の植樹地です。蜂の巣に遭遇して抜くのを諦めたり、キジが飛び出した!と思ったら、なんとキジの卵を発見して、そっとしておくために抜くのを諦めたりと、自然林を手本に森を作っているからでしょうか、色々なアクシデントを楽しみながら気持ちの良い汗をかきました。



2019年7月6日(土)  
宮城県岩沼市長谷釜  
**参加人数 400人**

2019年7月20日(土)  
福島県相馬市光陽サッカー場  
福島県南相馬市原町区萱浜字長沼地内  
**参加人数 12人**

2019年9月7日(土)  
宮城県岩沼市長谷釜  
**参加人数 200人**

## 【どんぐり採種】

2019年11月10日(日)  
宮城県仙台市近郊  
**採種数 43,997  
参加人数 21人**



## 【岩沼市成長量調査】

2019年7月7日(日) 宮城県岩沼市相野釜公園内  
昨年から行っている成長量調査は、植樹地園路の陸側、海側それぞれ2エリアずつ区画分けをし、区画内の樹木165本にナンバリングをして、モニタリングをするというものです。風などの影響で成長量はそれぞれ異なりますが、丘や盛土の陸側エリアでの成長は良好で、昨年から平均で50cm伸び、平均3mの樹高になっていました。最高値は、タブノキ樹高4m、トベラ根元直径117mm、スダジイ胸高直径50mmでした。



## 【予告】千年希望の丘ファイナル植樹祭2020

7年間取り組んできた宮城県岩沼市の千年希望の丘の植樹は2020年に完成を迎えます。当財団では最後の植樹祭として1万本の植樹祭を予定しています。これまで参加してくれた皆さんも初めての方も、未来に届け!津波からいのちを守る森の防潮堤!と心一つに、ファイナル植樹祭へ参加していただきたいと思います。

開催日:2020年4月25日(土)  
場 所:宮城県岩沼市藤曾根公園内  
時 間:13:00開会(受付12:30～)～16:00予定  
主 催:鎮守の森のプロジェクト  
共 催:岩沼市  
ゲスト:石井竜也さん  
(千年希望の丘に心を寄せて書き下ろした楽曲など、ミニライヴを予定)  
申込:<https://morinoproject.com/join>  
webからお申込フォームでお願いします。

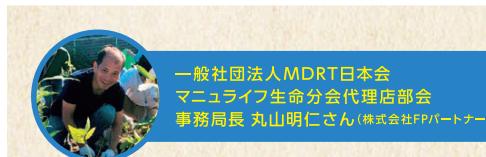


# 皆さまの協力で災害から いのちを守る森が広がっています。

今年もたくさんのボランティアが全国から集まってくれました。  
昨年に引き続き酷暑など、厳しい環境での作業も多くありましたが、  
皆さまは丁寧に作業してくださいました。  
ご協力をありがとうございました！



AIG損害保険株式会社・法人会・納税協会／一般社団法人MDRT日本会・マニュライフ生命分会代理店部会／ロクシタンジャパン株式会社／伊藤忠テクノソリューションズ株式会社／Jbccホールディングス株式会社／株式会社コンカー／サムソナイト・ジャパン株式会社／株式会社トゥミジャパン／日本パイアーン株式会社／三菱自動車工業株式会社／日本キスラー株式会社／全国遊技機商業協同組合連合会(中部遊技機商業協同組合／関西遊技機商業協同組合／中国遊技機商業協同組合／東北遊技機商業共同組合)／宮城県柴田農林高等学校川崎校&川崎第二小学校／NPO法人きよせスポーツクラブ／カンパネ株式会社／丸紅建材リース株式会社／玉名市民合唱団／工藤建設株式会社／大京グループ／WeWork Japan合同会社／ツカガルJAPANプロジェクト／日本メックス株式会社東北支店／株式会社カツヨシ商事／VF Japan Limited／株式会社土木管理総合試験所／キーウェアソリューションズ株式会社／三和化学研究所労働組合 北日本支部／株式会社マイクロ・テクニカ／東芝エレベータ株式会社東北支社／NPO法人 秀明インターナショナル／田辺三菱製薬（順不同・敬称略）



一般社団法人MDRT日本会  
マニュライフ生命分会代理店部会  
事務局長 丸山明仁さん(株式会社FPパートナー)

実際の現地へ出向き学ぶことで、  
大災害の記憶を風化させぬ一助になれば。

当会ではMDRT\*メンバーとして積極的に様々なボランティア活動を行っています。今回は研修活動の一環として全国からメンバー150名が集い、宮城県岩沼市の「千年希望の丘」で「鎮守の森のプロジェクト」の植樹活動に参加しました。当時の状況はテレビでしか見たことがありませんでしたが、今なお大災害の爪痕が残る現状に言葉をなくし、胸が締め付けられる思いでした。

今回の活動は「今の私たちにできること」をテーマに、活動を継続していくこと、準備をすることの大切さを学ぶ時間となりました。合計2,000本の苗を植えましたが、植樹が終わった後の達成感が気持ちよく、メンバーの一体感の高まりを実感できました。少しでも現地のお役にたてたらという思いで植樹を行いましたが、活動を通して我々自身が成長させてもらったと感じています。

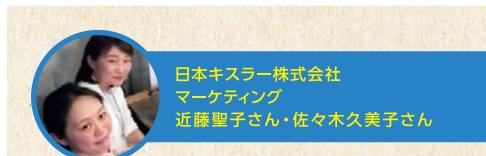
当会としてもこの植樹活動が今回限りではなく、木々の成長を見守るためにもしっかりと「思いをつなぐ」活動をしていきたいと考えています。

大災害の記憶を風化させることのないようこの経験を語り継ぎ、微力ながら復興支援の一助になることができれば幸いです。

\*MDRTとは  
Million Dollar Round Table (MDRT)は、卓越した生命保険・金融プロフェッショナルの組織。



リーダー研修の様子



震災翌年から個人参加をしてきたこの植樹祭の魅力を、職場の仲間と分かち合えた！

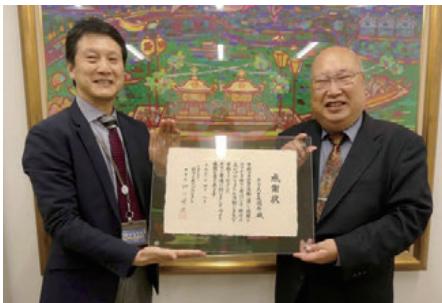
今年の初め、スイス本社から「社会に貢献する活動をしよう」と指示がありました。弊社ではそれより前から少しずつ小さな活動を始めていましたが本格的に何をしたら良いかと意見を募ると、東北復興の支援をしたいとか自然環境に良いことをしたいという声が上がりいました。そこで東北で行われている植樹が命を守る森に育ち、温暖化防止にも役に立つこと、なによりも私が震災の翌年から参加してきて充実感があっただけでなく楽しかったことなどを説明すると先輩が応援してくれて、参加したい!という仲間がたくさん集まりました。当日はスタッフの方々にご指導いただきながら小規模ながら15人で協力して200本の苗木を植えることができ、この森がいくつ多くの人の命を守る森の一つになると思うととても感慨深かったです。



語り部ボランティアから、震災当时を学ぶ。

## こんな応援をしていただきました

鎮守の森のプロジェクトでは、それぞれの法人さまの業務特性を活かして応援していただいている。今年は、参加者が「楽しみながらチャリティもできるイベント」を企画してくださった団体をご紹介します。



クリスタ長堀

クリスタ長堀とは、大阪の中心地「長堀橋駅」～「心斎橋駅」～「四ツ橋駅」間の全長約730mの地下街で、大阪を代表する商業施設です。2016年から毎年3月には、クリスタ長堀の各店舗協賛によるチャリティバザールを開催し、当日の売上金の一部をご寄付いただいています。おトクにお買い物をお楽しみながら、さらに社会貢献にもつながるイベントです。



イイコトチャレンジ実行委員会

「イイコトチャレンジ in 日産スタジアム」は、レーシングチーム「KONDO Racing」監督の近藤真彦さんがプロデュースするマラソンイベント。参加者が走った総距離(km数)×5円を寄付するというユニークな取組をしていただいている。参加者の皆さんは「イイコトを皆で楽しく」を合言葉に、地域周辺分くらいを爆走してくださっています。

## 支援者にも嬉しいYahoo!ネット募金

ヤフー株式会社では、社会貢献の一環として、「3.11応援企画・くじ付きネット募金」を実施し、「復興支援」と「風化防止」を目的として活動する団体を支援しています。

企画期間中に、鎮守の森のプロジェクト専用のYahoo!ネット募金サイト

(<https://donation.yahoo.co.jp/detail/4766001>)に寄付をした方の中から抽選で、支援企業が提供する賞品が当るという、支援者にも嬉しい企画です。

2020年も実施予定です。

余ったTポイントでも募金ができますので気軽にご参加ください!



NJ

エミネット



島村楽器

Pelican



## 多大なご支援をいただいている企業・団体・個人の方々

(平成30年7月1日～令和1年6月30日)



AIG損害保険株式会社



全国FM放送協議会 株式会社エフエム東京



アフラック生命保険株式会社



公益財団法人イオングループ環境財団



株式会社ニック



有限会社フィセル



正直品質。

株式会社ファンケル



三井住友海上あいおい生命

三井住友海上あいおい生命保険株式会社



MFSインベストメント・マネジメント株式会社

\*順不同・敬称略

AIGジャパン・ホールディングス株式会社 代表取締役社長 兼 CEO ロバート・ノーディン / AIG損害保険株式会社 代表取締役社長 兼 CEO ケネス・ライリー

/ 株式会社レイドーン / 内田 カ / 河合伸一 / 株式会社デファクトスタンダード / Unlimited Dream Company(PUR Project) /

株式会社トウミ ジャパン / サムソナイト・ジャパン株式会社 / 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 / 真言宗豊山派 園乗院 /

株式会社エムアイカード / 東京ロータリークラブ / 阪急電鉄株式会社 / 扶和産業株式会社 / 公益財団法人夢&環境支援宮崎記念基金

/ 株式会社LOSA / イトウ ミコ / 高山美紀 / 高山知子 / 原 清史 / 増田明雄 / アップライド マテリアルズ ジャパン株式会社

/ 株式会社ティーレックス / 株式会社ベルカディア / カンパネ株式会社 / 株式会社マイクロ・テクニカ / GPSSホールディングス株式会社

/ 株式会社地熱開発 / 株式会社コンカー / クリスト長堀会 / 山形開発工業株式会社 / 東邦レマック株式会社 /

株式会社トライメート / 伊藤忠リテイルリンク株式会社 / 株式会社館林林業 / 加藤悦子 / 山本康文 / 伊藤せつ子 / 中島千代子 / ナカモリ リツコ

他、多数 \*順不同・敬称略

## 決算概要

### [収入の部]

(単位:千円)

科 目	金 額	備 考
寄付金収入	73,329	2,724件
助成金収入	5,500	イオン環境財団 夢&環境支援宮崎記念基金
雑収入	858	行事参加協賛費、利息等
前年度繰越金	330,825	平成29年度より
収入合計(A)	410,512	

(平成30年7月1日～令和1年6月30日)

(単位:千円)

### [支出の部]

科 目	金 額	備 考
事業費	89,881	
①森の防潮堤創造事業費	86,882	植樹祭他
②ボット苗育苗事業費	1,650	どんぐり採種・育苗講習会他
③情報提供事業費	1,349	広報・宣伝費
管理費	1,836	事務経費他
支出合計(B)	91,717	
次年度繰越金(A-B)	318,795	